

2020年6月9日

用語と定義について

日本運動器 SHOCK WAVE 研究会 (JOSST) は、本邦において使用する体外衝撃波治療に関する名称及び専門用語を、国際衝撃波治療学会 (ISMST) の定義に基づき、下記の通り定義して用いることと決定いたしました。

記

■ Focused (Extracorporeal) Shock Wave(s) / 集束型 (体外) 衝撃波

- 発生原理： Electromagnetic, Electrohydraulic, Piezoelectric
- 適応症例： 別途記載あり
- 使用者： 訓練を受けた (経験のある) 医師

■ Radial Pressure Wave(s) / 拡散型圧力波

- 発生原理： Air pressure、 Electromagnetic
- 使用例： 別途記載あり
- 使用者： 訓練を受けた (経験のある) 医師および
(医師の診断後) 看護師、理学療法士、柔道整復師など国家資格を有する医療従事者

以上

日本運動器SHOCK WAVE研究会
代表世話人 熊井 司

